



# みんなでHAPPY! 農福連携

のうふくれんけい

特集

新鮮なネギは色ツヤが違って、古い部分はずぐに分かります★



小ネギの古い葉を取る福祉事業所の利用者さん



農家と福祉事業所が連携し、農業を通して障がいのある方の自信や生きがいを生んだり、農業の課題解決につながる「のうふくれんけい農福連携」の取り組みが広がっています。今回、その取り組みを行う **農家**・**福祉事業所管理者**・**農福連携コーディネーター**の皆さんで農福連携について語り合いました。



小ネギ農家  
おがた きよひさ  
緒方 聖久さん・まみさん

## 支え合って課題解決

**藤戸** 農福連携とは、福祉事業所の利用者さんは、農作業をすることで社会への参加や収入の向上を目指し、農家さんは、連携することで労働力不足を補うことができる取り組みです。

**緒方聖久** 私の農園では小ネギをはじめ、ダイコンやキャベツなどの露地野菜を生産しています。その中で福祉事業所の方々にお願いしているのは、小ネギの古くなった葉を取り除く作業です。

**横尾** 緒方さんの農園では福祉事業所の利用者さん4〜5名が作業に携わっています。「これは自分の仕事！」と責任感を持って楽しみながら作業されています。



県農福連携コーディネーター  
ふじと さゆり  
藤戸 小百合さん



種植えは元気に育つように心を込めて♪

初めて使う道具は慣れるまで大変だけどとっても楽しい!

## 農×福で明るい社会を

てよかったです感じています。  
**藤戸** 作業料金は出来高払いになります。以前、緒方さんが「利用者さんが作業しやすく出来高を上げられるよう、品質の良い小ネギをつくりたい」と話されていました。その気持ちが素晴らしいな。  
**緒方聖久** いえいえ、利用者の方々にには本当に感謝していますよ。今年6月にトウモロコシ農園を開く予定があり、そこで収穫するトウモロコシの栽培もお願いしています。農園でいっしょに作業できることがうれしいです。

**横尾** 農作業をする利用者さんと、地域の方とのふれあいが生まれていることもうれしいです。私が目指す福祉は、障がいがある方もない方も同じようにイキイキと暮らせる社会です。  
**緒方まみ** 私は以前から福祉に関わりたいと思っていました。同じく農業をされている女性から農福連携の話聞いた瞬間「やってみたい!」と思ったんです。

**藤戸** 農家と福祉事業所どちらも「Happy Happy」な関係になるよう私たちコーディネーターが間にあって支援しま



就労継続支援事業所B型めぶき  
よこお たまみ  
管理者 横尾 珠美さん

**緒方まみ** 私が作業を教えると、皆さん真剣に話を聞いてくださるんですよ。しかも、こちらの希望通りの仕上がりで納品してもらえるので本当にうれしいです。利用者さんの笑顔を見て、私も笑顔になっています。  
**横尾** 農福連携に取り組むことで安定した工賃を見込めますし、品質や納期を守るなど、仕事をすることで大切なことを利用者さんが学ばれています。就労支援という意味でも連携し



## Topics 佐賀県は農福連携を推進しています!

- ✓ 委託作業の内容確認
- ✓ スケジュール調整
- ✓ 契約書作成
- ✓ 工賃の単価計算 など

農家の方は 農業経営課 ☎0952(25)7118  
福祉事業所の方は 就労支援室 ☎0952(25)7389



農福連携について詳しくはコチラ

農福連携コーディネーターや、支援について興味を持った方は…

佐賀県初!

農福連携技術支援者育成研修が令和6年度に開催されます!